

平成 24 年度第 2 回京都大学防災研究所自然災害研究協議会
議事録

日 時：平成 24 年 9 月 11 日（火）16 時 30 分～17 時 30 分

場 所：キャンパスプラザ京都 2 階第 3 会議室

出席者（敬称略）

川邊、吉岡、寶、（代理）岡崎、田中、長田、（代理 野々山）、中野（晋）、廣岡、平石、飯高、釜井、横松、小林、牛山、岩波、鈴木、

オブザーバー：中島、（文科省）西城、（事務部）小林、織田

議事

配布資料について

資料 1 平成 24 年度第 1 回京都大学防災研究所自然災害研究協議会議事録(案)について

○同名者には()で名前を付けて区別する。資料番号フォーマットを修正する。

資料 2 自然災害協議会委員・出席者名簿について

○規定を変更し、1 号委員として東北大学災害科学国際研究所からの委員をお願いしてはどうか？>>第 3 回目の委員会で規定変更を審議する。

資料 3 平成 24 年度前期活動報告について（本部）

○「平成 24 年 5 月 6 日」に北関東で発生した竜巻の発生メカニズムと被害実態の総合調査」への科学研究費補助金（特別研究促進費）の取得報告。

九州北部豪雨災害については、研究費申請を途中で辞退した。迅速な申請が可能となるように、災害形態と研究体制について事前の調整が重要。また、現場の大学が中心となることは難しい。できれば災害後ただちに調査の申請ができることが望ましい。

資料 4 平成 24 年度前期活動報告について（各地区部会）

○北海道：資料センターの内規の改訂中。

○東北：9/17 にオープンフォーラム（弘前大学）、地区シンポジウムも計画中。

○関東：地区自然災害セミナーを計画中。

○中部：地区自然災害セミナーを計画中。

○関西：徳島大学での北関東竜巻災害、九州北部豪雨災害の報告会（資料 5）の実施。四国+中国+九州の一部での総合防災に関するネットワークを構築する予定。

○九州：西部地区発表会(2 月 1 日)を予定。

今後の活動方針について

○来年度、自然災害科学総合シンポジウムは 50 回の記念会になるので、より活発で参加者の多い形式が望ましい。各地方の大学が有する災害研究に関するセンターや研究所にも広く声をかけていく。

その他 ○第 3 回の開催予定は 1 月以降に決定する。